

～～第8653回～～

筑波山

～H31.3.30～

新静岡セノバやっぺい前に集合し、26名がマイクロバスで7:00に出発した。新東名、圏央道をとおり常総ICで降り筑波山神社駐車場に11:20に着く。ウグイスの鳴くなか筑波山ケーブル宮脇駅から8分で山頂駅に着く。駅前の茶店、売店のある御幸ヶ原広場で昼食をとるが、霧がかかり風もあったため寒く展望が無い出発であった。広場の左から男体山に登り、また広場に戻り最高点877mの女体山に向かう。カタクリの群落のみられるカタクリの里ではまだ時期が早く、ところどころに小さなカブが可憐に咲いているだけだった。途中セキレイ石やガマ石を見て、岩を積み上げたような女体山山頂に13:15に着く。霧の中、関東平野からスカイツリー、丹沢山塊、富士山まで見える大展望はなく残念であった。しかし、山頂神社に参拝した後、筑波山神社へ下る急勾配の奇岩、怪石が連続するルートを楽しむことができた。最初に大仏岩(大仏の顔)、北斗岩と続き、裏面大黒、出船入船、国割り石(金運・出世のパワースポット)、陰陽石、母の胎内潜り、高天原、最後に弁慶の七戻り岩(石門がありその上の岩が今にも落ちそうで、恐れた弁慶が七戻りした)をくぐる下山路でした。岩場を抜けると樹林の道に出て、さらに下る。ゆるやかな下りとなり、階段が表れてくると筑波山神社が見えてくる。筑波山神社パーキングには15:50着と思ったより時間がかかり、入浴は中止し帰路に就く。途中渋滞もなく静岡駅には21:15に到着し解散。ゆったりとした山行で展望には恵まれなかったが、楽しい一日でした。

参加者：26名（静岡北23、静岡東1、静岡西1、焼津1）

天気：曇り

地図：筑波

コースタイム：新静岡セノバやっぺい前 700…筑波山神社パーキング 1120-35…ケーブル宮脇駅 1140-1200…山頂駅 1208…昼食 1210-40…男体山 1255…御幸ヶ原広場 1310…女体山 1335-45…大仏岩 1410…弁慶七戻り岩 1430…筑波山神社パーキング 1550-1605…JR静岡駅 2115

記録：静岡北支部 味岡